

# JR東海労なごや

2021年 10月5日No.1193  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：荻野隆一  
編集者：教宣部

## 今こそ、東海労に結集すべき！

### 「限界突破！みんなが主役！松山文成さん加入10周年集会」開催

10月5日 JR東海労名古屋地本は、金山「れあろ」において「限界突破！みんなが主役！松山文成さん加入10周年集会」を開催しました。

加入から10年を迎えた松山さんの熱い思いを受け集会を開催しました。集会はソーシャルディスタンスはじめ感染予防対策を十分にとってかいました。

#### 「自分の身は自分で守れ」の一言は、労働組合ではない

当時松山さんは不十分な教育で、新人なら当たり前のミスに対し叱責を繰り返され、精神的に追い込まれやむなく休職することになってしまいました。面談を通じ人格否定され、さらには自己都合退職に追い込もうとする心ない言動に疲弊し、JR東海ユニオン役員に助けを求めました。ところがユニオン役員から言われたのは「自分の身は自分で守れ」という信じられない言葉でした。

#### 組合員の苦しみより会社のご機嫌取りのJR東海ユニオン

現場で苦しんでいる組合員をないがしろにし、会社の言うなりのJR東海ユニオンでは未来はないと、松山さんはJR東海労への加入を決意しました。

#### コロナ禍やリニア中央新幹線への無謀な投資で経営は大丈夫か？

集会ではパネルディスカッションによる討論をはじめ、駆け付けた本部、各地本代表者による連帯の挨拶を受けました。最後に挨拶に立った松山さんは「コロナ禍で落ち込む収益、リニア中央新幹線への無謀ともいえる投資、新型感染症により世の中の状況は一変した、今のような待遇が続くとは考えられない、やがて来る会社の危機に犠牲になるのは私たち社員だ、そんな時JR東海ユニオンでは守ってくれない自分は身を以て経験している、だから声を大にしてユニオンでいいのか、と訴えてゆく」と力強く述べました。松山さんの過去を今集会で共有し、組合員一人一人が職場で主役となり他労組組合員に訴えかけ組織拡大実現に向け取り組みを進めることを確認し集会を終えました。

